

メタバースを活用した不登校児童生徒支援事業「オンラインの居場所」運営等業務に関する
公募型プロポーザル 質問及び回答

No.	資料名	大項目	中項目	小項目	質問内容	回答
1	資料1	5 プロポーザルの参加資格			参加資格において、共同事業体での本プロポーザルへの参加は可能でしょうか。	本プロポーザルでは、共同事業体での参加を可能とします。
2	資料1	5 プロポーザルの参加資格			ワールド制作および開発要件を協力会社へ再委託することは可能でしょうか。 再委託が可能である場合、参加資格にある「類似業務の実績」については、再委託先（協力会社）の実績をもって要件を満たすとみなしていただけでしょうか。 上記2点が認められない場合、協力会社と共同事業体（JV）を結成して参加することは可能でしょうか。	ワールド制作および開発要件を協力会社へ再委託することは可能ですが、本市では事前に文書による市長の承諾を得ない再委託を禁止していますので、再委託しようとするときは、受託候補者選定後、担当課に相談のうえ申請してください。なお、業務の再委託については、京都市入札情報館ホームページに記載されている再委託の考え方をご理解のうえ、応募いただきますようお願いいたします。 京都市入札情報館（入札・契約制度） https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/seido/seido.htm 「類似業務の実績」は、参加事業者（契約の相手方となる事業者）の実績を求めますので、再委託先（協力会社）の実績は資格要件を満たしていることにはなりません。 本プロポーザルでは、共同事業体での参加を可能とします。
3	資料1	6 参加手続等	(1) 提出書類・部数・期限		業務提案書（任意様式）の作成にあたって、使用ソフト（PowerPoint/Word等）や、レイアウト（縦・横）についての推奨や指定はありますか。	仕様ソフトやレイアウトについての推奨や指定はございません。
4	資料1	6 参加手続等	(3) 提出書類作成に係る補足	イ 業務提案書（任意様式） ① 業務実施体制	オンライン支援員の要件として記載のある「適切な資格や経験を有する者」について、教員免許や臨床心理士などの公的資格の保有は必須でしょうか。	教員免許や臨床心理士などの公的資格の保有を必須とはしていませんが、提案内容採点表の評価項目には業務実施体制として、円滑に業務を遂行するために十分な知識を有する担当者や必要な人員体制を確保していることなどを求めていますので、業務提案書にはそれらの詳しい内容や類似業務における担当者の経験年数等の記載をお願いします。
5	資料1	6 参加手続等	(3) 提出書類作成に係る補足	イ 業務提案書（任意様式） ③ 提案内容の的確性	年間2回のリアル体験講座について、実施場所や内容に貴市が想定されている方向性はありますか（教育関連施設や民間施設での課外活動等）。 また、本事業からスムーズに接続・連携させたい貴市の既存施策や施設（例：教育相談総合センター「ふれあいの杜」等）があればご教示ください。	リアル体験講座は自由提案となります。本事業はオンラインだけでなく、オンラインからリアルな体験へ接続することをねらいとしていますので、これを達成するために、効果の最大化が期待できる実施場所や内容のご提案をお願いします。 また、本市の既存施策や施設との接続・連携についても、効果の最大化が期待できる接続先・連携先のご提案をお願いします。

メタバースを活用した不登校児童生徒支援事業「オンラインの居場所」運営等業務に関する
公募型プロポーザル 質問及び回答

No.	資料名	大項目	中項目	小項目	質問内容	回答
6	資料1	6 参加手続等	(3) 提出書類作成に係る補足	ウ 業務提案書補助資料（任意様式） ③ 自治体（中核市以上）を相手方とした類似業務における児童生徒の出席率	本項で求められている「出席率」とは、何を指標（分母・分子の定義）として算出するのでしょうか。	分母：各回のオンライン授業（一斉授業）実施日時点における参加申込者数 ※事前説明会のみ参加した者（参加申込が完了していない者）や実施日の時点で途中退会した者は除きます。 ※オンライン授業（一斉授業）の授業者やオンライン支援員、運営に関わる関係者、視察者などは除きます。 分子：オンライン授業（一斉授業）実施日の参加者数 ※数分程度で途中離脱した参加者やメタバース空間への入室のみ（オンライン授業に不参加）の者も出席者としてカウントしません。 ※オンライン授業（一斉授業）の参加者だけでなく、オンライン授業の実施時間帯にメタバース上の自習室等で個別に学習する者も出席者としてカウントします。 ※オンライン授業（一斉授業）の授業者やオンライン支援員、運営に関わる関係者、視察者などは除きます。
7	資料2	3 委託内容	(2) 環境構築 ア 学習支援		「外部Web会議システムと連携したオンライン学習を行う教室」とありますが、メタバース空間内から外部Web会議システムへ外部遷移する仕組みで本仕様は満たしていることとなりますでしょうか。	ご認識のとおりです。
8	資料2	3 委託内容	(2) 環境構築		仮にメタバースの世界を新規構築・納品する場合、その納期はどのようなものを想定していますでしょうか。委託期間中に開発期間を設け、別途設定される納期までに納品し、その後実証実験を開始する形となるでしょうか。構築を伴う場合のスケジュールおよび検収に関する指定（実証開始のデッドライン等）についてご教示ください。	別紙2「令和8年度『オンラインの居場所』実施予定日」に記載のとおり、5月13日には操作体験を予定していますので、それまでに必要な環境の構築・納品をお願いします。
9	資料2	3 委託内容	(3) 運営 ウ オンライン支援員の配置		「メタバース空間の開室時は常時1名のオンライン支援員を配置すること。」と記載されていますが、オンライン授業を実施する者とオンライン支援員を兼任することは想定されているのでしょうか？	兼ねることは可能ですが、Web会議システムを介したオンライン授業に参加する児童生徒と、メタバース空間内に留まる児童生徒とに分かれる場合（例：ホームルームの時間や休憩時間等）等、全参加児童生徒に運営側の目が届くように人員配置を計画してください。
10	資料2	4 セキュリティ対策	(1)		「システム提供者が ISMS/JIS Q 27017 又は ISMAP を取得していること。」とありますが、本件の認証そのものの取得は必須でしょうか。あるいは、認証未取得であっても同等のセキュリティ水準を満たす運用管理体制が証明できれば、要件適合とみなされますでしょうか。この認証を有していない場合は、そもそも参加資格として満たしていないため入札不可となりますでしょうか。	本要件を満たさないこと自体が参加資格そのものを否定するものではありませんが、情報セキュリティ管理体制が国際的に認められた基準に基づいて運用されていることを担保するために設けているものであり、JIS Q 27017、ISMAP のいずれかの認証を取得していない場合、原則として提案のシステムは要件に適合しないものとして取り扱われます。ただし、上記認証と同等レベルのセキュリティ基準に基づく第三者認証を取得している場合に限り、例外的に要件を満たすものとして取り扱う可能性があります。この場合、個別に判断することになります。

メタバースを活用した不登校児童生徒支援事業「オンラインの居場所」運営等業務に関する
公募型プロポーザル 質問及び回答

No.	資料名	大項目	中項目	小項目	質問内容	回答
11	資料2	4 セキュリティ対策	(6)		「(6) 本市の情報システムとクラウドサービスとの間の通信は暗号化すること。」とありますが、具体的な「本紙の情報システム」に関する記載がない為、想定されているシステムについてご教示いただけますでしょうか。	本要件は、特定の「本市の情報システム」個別の名称や種類を示すものではなく、本市が利用するシステムとクラウドサービスの間でデータ通信を行う場合には、すべて暗号化を行っていただきたいという趣旨の一般的なセキュリティ要件として記載しております。 特定のシステム名称を前提とした要件ではありませんので、暗号化方式（例：TLS1.2 以上）等、一般的な安全確保のための実装をご対応ください。
12	資料5	個人情報の取扱いに係る安全管理措置状況申出書			「資料5：個人情報の取扱いに係る安全管理措置状況申出書」については、どのタイミング（参加表明時、あるいは提案書提出時など）で提出すべきでしょうか。	資料5「個人情報の取扱いに係る安全管理措置状況申出書」は、参加表明時、あるいは業務提案書提出時に提出が必要な書類ではありません。本プロポーザルにより受託候補者を選定した後、担当課との事前打合せを経て、委託業務を開始する前にご提出をお願いします。
13	別紙1	2 機能仕様	(1) 主な機能	ウ チャット	チャット機能（テキスト、スタンプ、画像等）について、ボイスチャット機能の実装は必須要件に含まれますでしょうか。（弊社側では、要件に合わせていずれの対応も可能です）	必須要件ではありません。